

TOYOTA GAZOO Racing FESTIVAL2014

キッズ記者体験レポート

記者：堀切 愛美莉（小学4年生）

■まず最初に嵯峨選手にインタビューしました。

嵯峨選手はプリウスに乗っています。GT 300のハイブリッドカーです。車のなかの銀色のカバーがバッテリーです。プリウスは国産車なので右ハンドルです。

右のボタンはシフトアップで左のボタンはシフトダウンです。オレンジ色のボタンはハイブリッドのパワーをだすものです。電気だけで走ると、ピットロードの端から端位まで走れます。

嵯峨選手が乗っているプリウスはエンジンが後ろに付いています。重心を真ん中にするにより早く走るためです。ガソリンが無くなると止まってしまうので、計算しているのだそうです。

レース中、後ろに車がいいたらどう逃げて引き離すか、自分が後ろにいたらどうにかして追い抜くかということはずっと考えているそうです。

とってもレーサーらしくてカッコいい!!

嬉しかったことは勝つこと、(1位)です。
悔しいことは、負けること(2位以下)です。



■次は伊藤選手にインタビューしました。

伊藤選手はGT 500の選手で300キロです。

Q...車で変わったところはどこでしょう！

A...①エンジンが3.4リッターNAから2リッターターボエンジンにかわりました！（ターボエンジンは空気を吸ってエンジンを回します。扇風機みたいなものがついていて、風を当てるとエンジンのパワーが上がります。途中から上がるので乗りこなすのが難しい!!）

②中身が軽くなりました！

(1100キロから1020キロになりました。80キロかるくなったのではやくなりました！)

③去年と今年の車はどちらがいいですか？

1,速いのは今年/2,音がいいのは去年/3,運転のしやすさは去年の方がいいそうです。

昔から力のあるチームKeepPerTOMS2年目の伊藤選手は、開幕戦から優勝！チャンピオン争いも出来て、良いシーズンだったということです。

嬉しかったことは優勝したこと、チャンピオンをとったこと。悔しいことは2位以下や失敗したときだそうです！

子供の時のほうが「嬉しい」や「悲しい」「悔しい」など、たくさん感じられるけど、他の仕事をしてる人よりレーサーの方が感じられるので楽しいらしいです。



■キッズ記者体験で感じたこと

嵯峨選手と伊藤選手にインタビューして、その車の仕組みや気持ちがとてもよくわかって嬉しかったです。レーサーの人たちは本当にレースが好きなんだと改めて思いました。

レーシングカーは速くするために作ってあります。そしてみんなが一生懸命なので、速くなるのです。

来年は嵯峨選手と伊藤選手を応援したいです！

このような体験をさせてくださり、ありがとうございました。